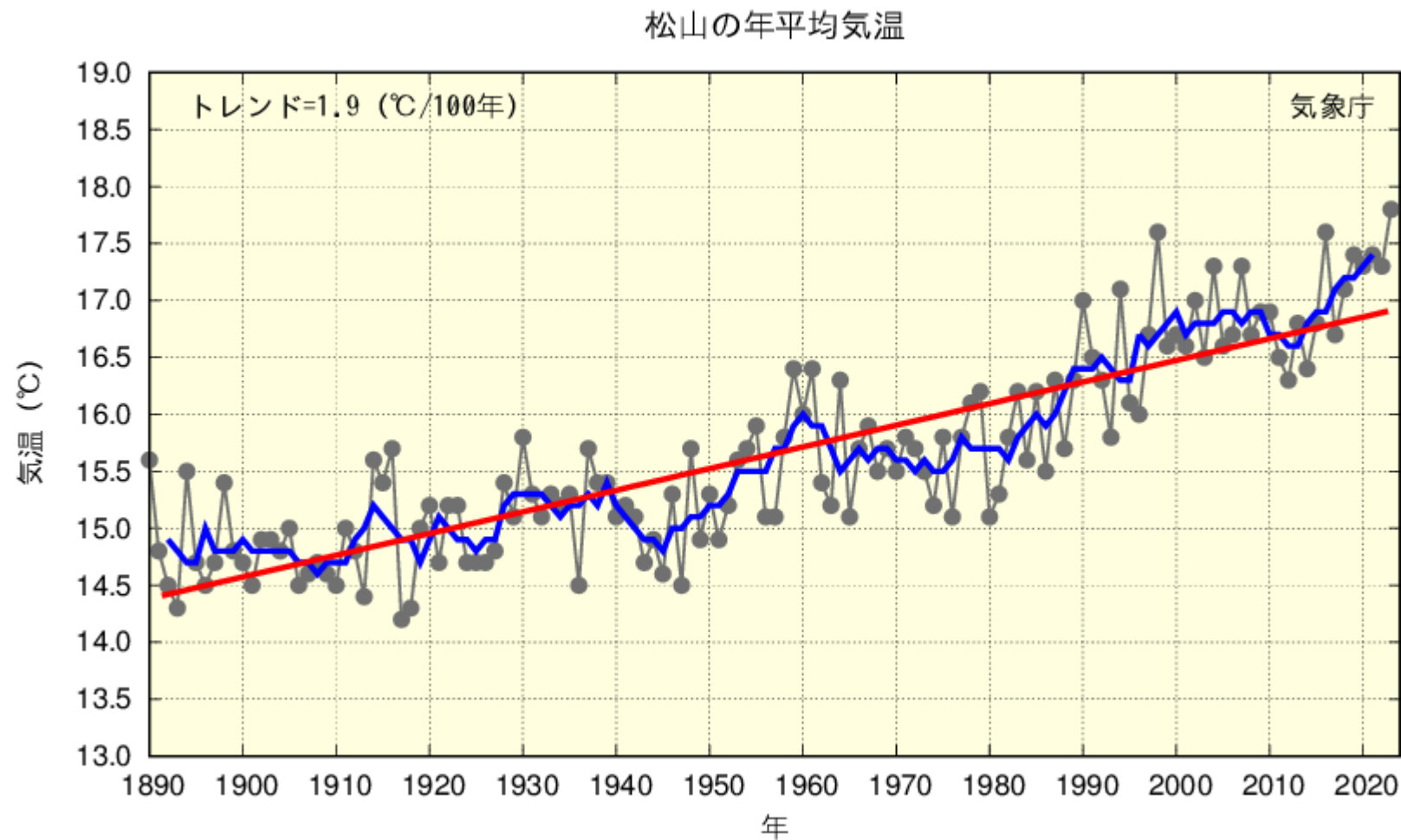


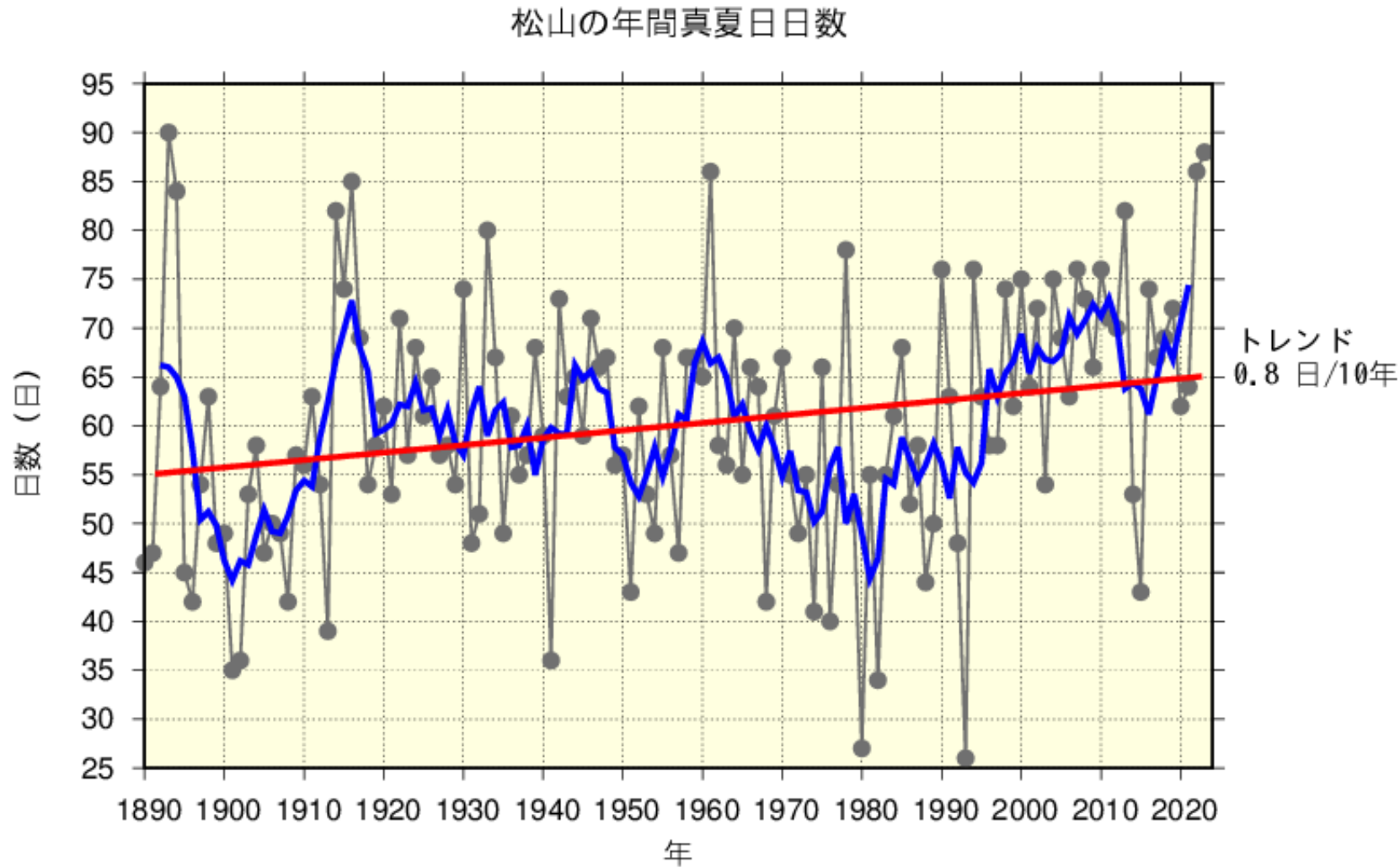
年平均気温、真夏日・猛暑日・熱帯夜・
冬日・無降水日の長期変化

- ・ 2023年は松山の年平均気温は17.8℃で観測開始以来、1番高くなりました。
- ・ 年平均気温は100年あたり約1.9℃（統計期間：1890～2023年）の割合で上昇している。
- ・ 気温の変化には地球温暖化のほかヒートアイランド現象による影響なども含まれている。



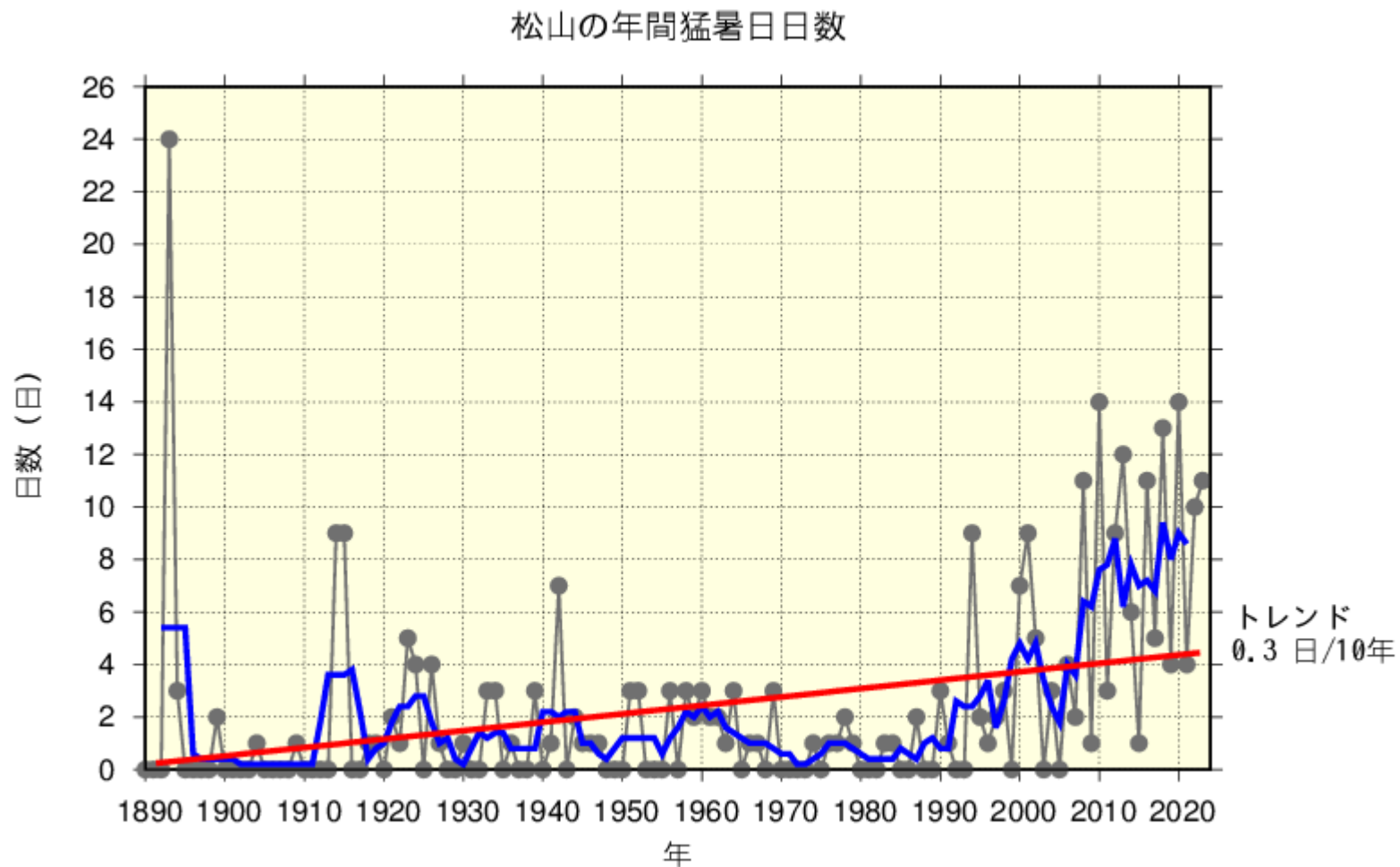
実線（黒）は毎年の値、実線（青）は5年移動平均値、直線（赤）は長期変化傾向を示す

- ・ 年間における真夏日の日数は10年あたり約0.8日（統計期間：1890～2023年）の割合で増加している。



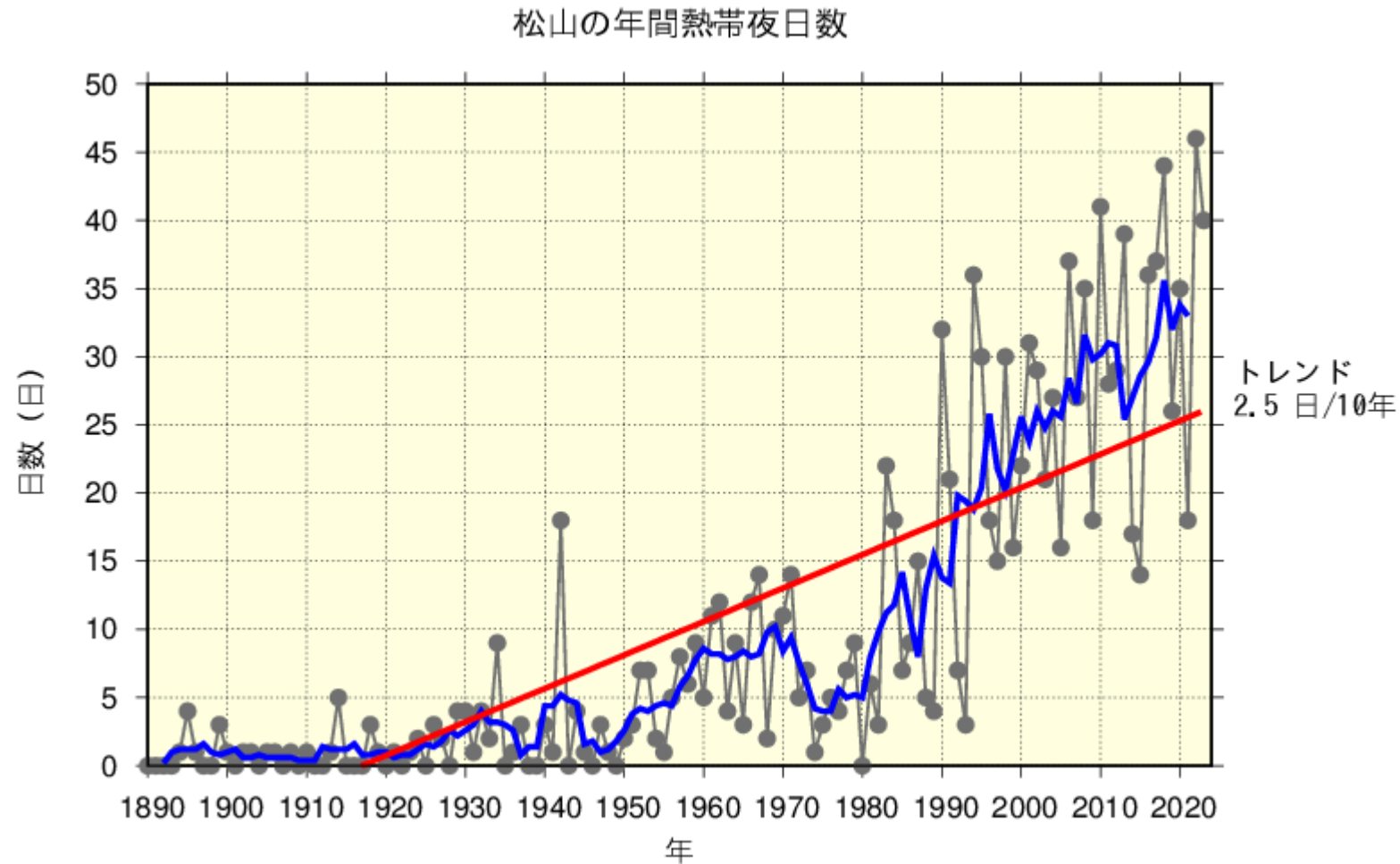
実線（黒）は毎年の値、実線（青）は5年移動平均値、直線（赤）は長期変化傾向を示す

- ・ 年間における猛暑日の日数は10年あたり約0.3日（統計期間：1890～2023年）の割合で増加している。



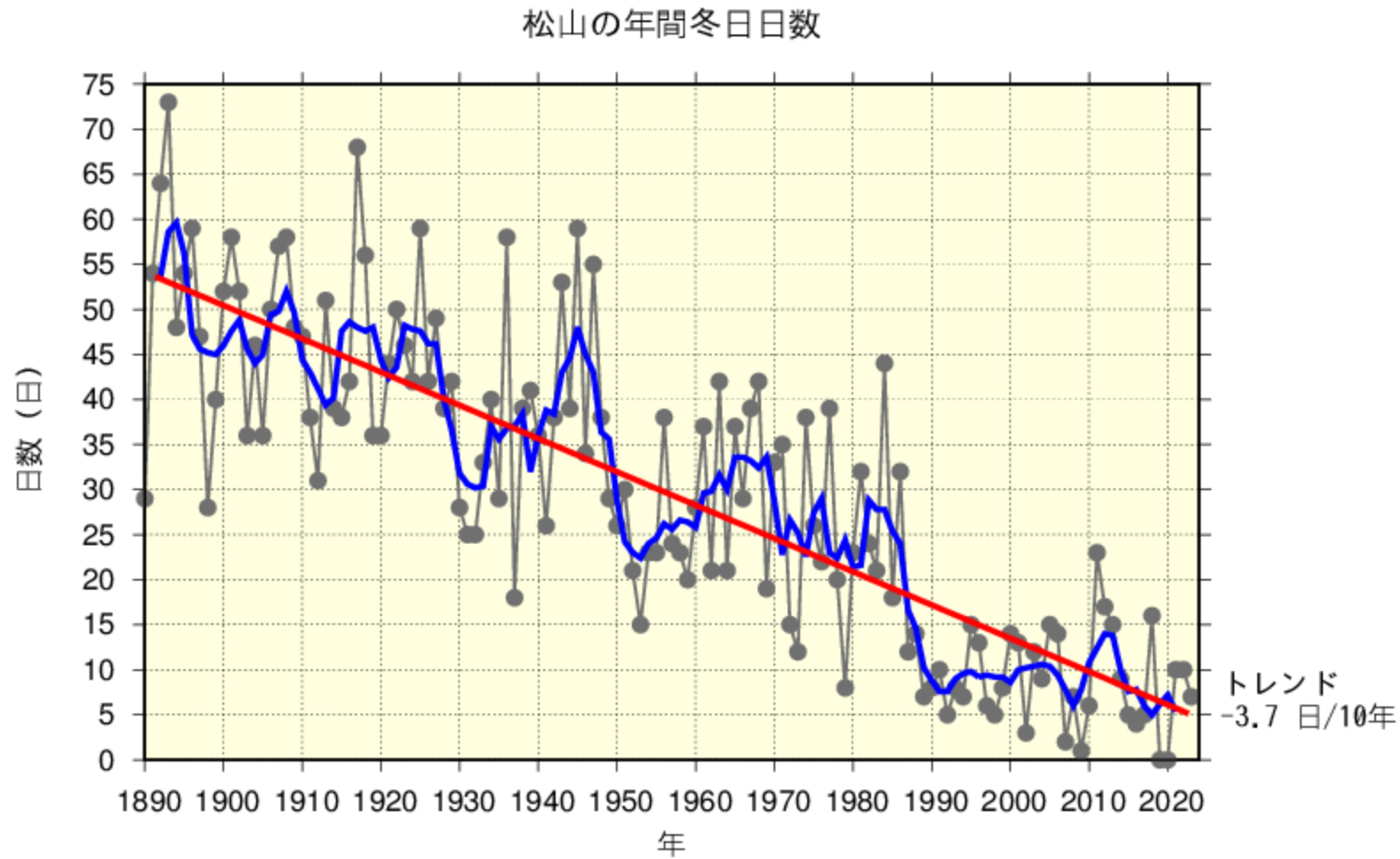
実線（黒）は毎年の値、実線（青）は5年移動平均値、直線（赤）は長期変化傾向を示す

- ・ 年間における熱帯夜の日数（便宜上、日最低気温25度以上の日）は10年あたり約2.5日（統計期間：1890～2023年）の割合で増加している。



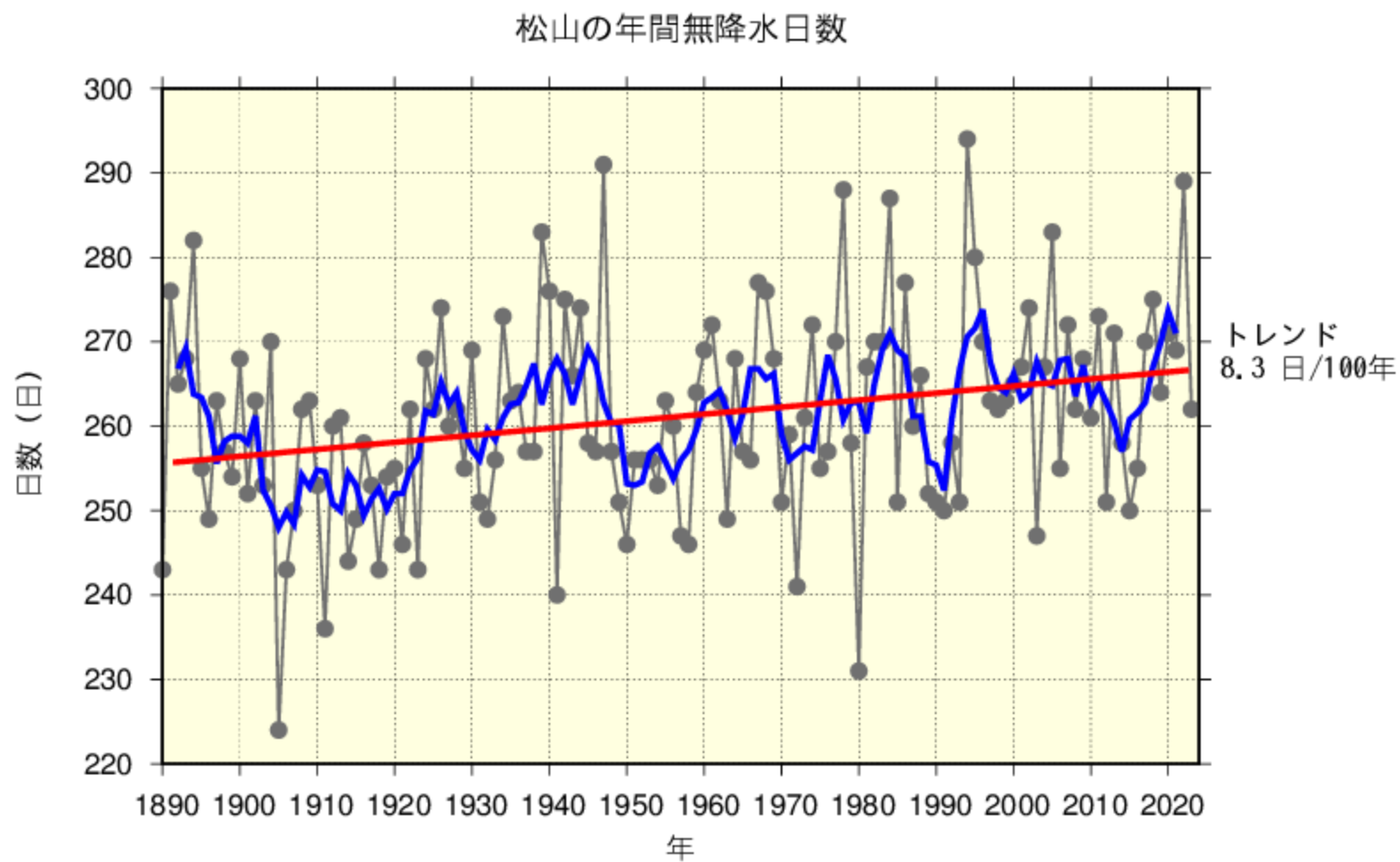
実線（黒）は毎年の値、実線（青）は5年移動平均値、直線（赤）は長期変化傾向を示す

- ・ 年間における冬日の日数は10年あたり約3.7日（統計期間：1890～2023年）の割合で減少している。



実線（黒）は毎年の値、実線（青）は5年移動平均値、直線（赤）は長期変化傾向を示す

- ・ 年間における無降水日の日数は100年あたり約8.3日（統計期間：1890～2023年）の割合で増加している。



実線（黒）は毎年の値、実線（青）は5年移動平均値、直線（赤）は長期変化傾向を示す